

表1 生育期における大豆害虫の調査・観察時期と防除要否判定の目安(県の指導資料より)

調査・観察時期	対象害虫	防除要否判定の目安	防除時期など
7月6半旬	ウコンノメイガ	大豆1株当たり平均葉巻数が6個以上	8月上旬まで
8月上旬～	ハダニ類	黄化した葉が見られたら	黄化葉の除去 随時防除
8月中下旬～	ハスモンヨトウ	白変葉が見られたら	白変葉の除去 随時防除
9月上旬	カメムシ類	1.8m間払い落とし虫数2頭以上 <sup>1)</sup>	即時
	フタスジヒメハムシ	1.8m間払い落とし虫数42頭以上 <sup>2)</sup>	即時

1)高岡農林振興センター、2)福井県の防除要否判定の目安を参考

表2 大豆の生育期の病虫害防除体系(県の指導資料より)

		7月		8月		9月
		中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
単作大豆 生育ステージ		開花		莢伸長期 / 子実肥大期		
薬剤 防除 時期	基本			紫斑病 カメムシ	紫斑病 カメムシ	
	随時		葉焼病 ウコンノメイガ	ハダニ類	ハスモンヨトウ	カメムシ フタスジ ヒメハムシ

表3 ダイズ病害虫の防除薬剤と適用一覧 (H28年度富山県病害虫防除指針からの抜粋)

対象病害虫(●:富山県における基本防除対象)

系統	薬剤名	萎凋病	紫斑病	葉焼病	タネバエ	ダイズサヤタマバエ	アブラムシ類	フタスジヒメハムシ	コガネムシ類	カメムシ類	ネキリムシ類	ウコンノメイガ	マメシクイガ	シロイモジマダラメイガ	ハスモンヨトウ	ハダニ類
種子処理	ジチオカーバメート類及びその類縁体	キヒゲンR-2フロアブル	○	○				●								
	Qii剤	ランマンフロアブル	○													
	ネオニコチノイド系+殺菌剤	クルーザーMAXX	○	○	○	○	○				○					
	ネオニコチノイド系	クルーザーFS30				○	○	○			○					
本畑防除	無機化合物 (銅剤)	撒粉ボルドー粉剤DL	○	○	○											
		Zボルドー粉剤DL	○	○												
		Zボルドー		○	○											
	Qoi剤	アミスター20フロアブル		○												
		アミスタートレボンSE		○							○					
	MBC、N-フェニルカバメイト類	ゲッター水和剤		○												
	DMI剤	サンリット水和剤		○												
		マネージDF		○												
	グアニジン類	ベルコートフロアブル		○												
		ベルコート水和剤		○												
	CAAとの混合剤	フェスティバルC水和剤	○		○											
		フェスティバルM水和剤	○													
	カーバメート系	ラービフロアブル														○
	有機リン系	カルホス粉剤				○										
		サイアノックス粉剤										○				
		サイアノックス乳剤											○			
		スミチオン粉剤3DL									○					
		スミチオン乳剤					○				○		○	○	○	
		ダイアジノン粒剤3、粒剤5				○										
		バイジット乳剤					○									
	マラソン乳剤								○							
	フェニルピラゾール系	キラップフロアブル									○					
	合成ピレスロイド系 (ピレスロイド系 ピレトリン系)	MRジョーカー粉剤DL									○					
		トレボン粉剤DL					○	○			○		○	○	○	
		トレボン乳剤					○	○			○		○	○	○	
	ネオニコチノイド系	アルバリン粉剤DL									○					
		スタークル粉剤DL									○					
スタークル液剤10										○						
スタークル顆粒水溶剤										○						
ダントツ粉剤DL							○			○						
ダントツH粉剤DL							○	○		○		○				
ダントツフロアブル							○			○		○				
ダニ類成長阻害剤	ニツラン水和剤														○	
キチン生合成阻害剤	カスケード乳剤								○		○				○	
METI剤	ダニトロンフロアブル														○	
ジアミド系	プレバソフロアブル5										○	○			○	
有機リン+グアニジン類	スミチオンベルコート粉剤DL	○								○						
有機リン+クロロトル類	スミチオンダコニール粉剤DL	○								○						
DMI剤+合成ピレスロイド系	マネージトレボン粉剤DL	○								○						
	マネージトレボンフロアブル	○								○		○				

注)使用濃度、回数等は登録情報を確認のこと